

# 2023/6/24(土) 15:25~17:30

参加  
無料

15:25~15:30

開会挨拶・企画趣旨説明 大政謙次（高崎健康福祉大学農学部長）

15:30~15:55

## 群馬県農業のグリーン化について

群馬県農政部技術支援課 グリーン農業推進主監 石井隆志

群馬県農業を環境と調和しながら持続的に発展させる「農業のグリーン化」を推進するため、県と35市町村と共同で「群馬県みどりの食料システム基本計画」を策定したので、その内容と今年度の計画について紹介する。

16:00~16:25

## 営農型再生可能エネルギー事業について

ファームドウホールディングス(株)社長 岩井雅之

太陽光と風力発電を主力電源に、優良農地や未利用地を最大活用し、ハウス型や露地型のシステム栽培技術の開発普及、特に、国内の高崎農場、前橋農業王国の他、モンゴル、チリ、ケニアでのJCM事業について紹介する。

16:30~16:55

## 群馬県のバイオマスの取組と循環型社会の構築

(一社)日本有機資源協会(JORA)主幹 土肥哲哉

群馬県内における家畜排泄物、食品残渣等の有機性廃棄物や間伐材等の未利用資源に関するバイオマス活用について長野原町や上野村のバイオマスの先進事例を取り入れながら、循環型社会の構築の課題と展望を紹介する。

17:00~17:25

## 陸上養殖産業と循環型社会

東京海洋大学学術研究院准教授 遠藤雅人

陸上養殖は人間の生活圏に最も近く、エネルギーや物質のやり取りなど未利用資源の利活用や他の産業との連携が可能な養殖形態である。陸上養殖の特徴を活かした最近の取り組みについて循環型社会の観点から紹介する。

17:25~17:30

閉会挨拶 船田 良(東京農工大学農学部長)

2023生態工学会年次大会特別講演会

循環型社会の構築と地域資源

2023生態工学会年次大会ホームページ：

<https://see.gr.jp/event/2023/taikai.html>

場所：高崎健康福祉大学 農学部 201教室

定員：100名 参加者は、当日、受付で登録をお願いします。

問合せ：terazoe@criepi.denken.or.jp（大会実行委員会事務局）